

平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

都道府県・政令市名【 茨城県 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	茨城県龍ケ崎市立龍ケ崎西小学校 全学年 対象人数 281名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (体育) 2 行事名 () 3 その他 () (2) 地域における活動 1 イベント名 () 2 その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> 東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、活躍が期待されるアスリートの講話や実技指導により、オリンピック・パラリンピックに対する関心を高める。 郷土出身のアスリートの講話や実技指導を受ける中でアスリートに対する尊敬の念を高める。
5 取組内容	<p>【事業名】 「野口選手とボルダリング体験学習会」</p> <p>【事前指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2020年東京オリンピック・パラリンピックが開かれることを再確認・再認識させる。 龍ケ崎市からもオリンピック強化選手として、スポーツライミング代表となっている「野口啓代選手」がいることを紹介する。 <p>【当日】 12月15日（金）13：50～15：25 事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師紹介「スポーツライミングオリンピック強化選手 野口啓代選手」 ボルダリング競技の説明 模範演技 体験学習 <p>【事後】</p> <ul style="list-style-type: none"> ボルダリングの壁を事業日後、2週間程度設置しておき、体育の時間・休み時間等を利用し、ボルダリング競技に親しんだ。

6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> • 東京オリンピック・パラリンピックに関する興味・関心を高めることができた。 • 体験活動と講師より指導を受けたことにより、ボルダリングに対する興味をもつことができた。 • 地元出身のオリンピック強化選手を招聘したことにより、応援しようとする気持ちが高まった。 • 全身を使う競技なので、体験活動をする中で体力（特に握力）の養成ができた。
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> • 地元出身のオリンピック強化選手を招聘することで、オリンピックを身近に感じ取ることができた。 • 実際に2.7mの壁を設置し体験活動を行うことで、競技に関する関心を高められた。 • トークショーという形で、映像を使って講師と競技を紹介することで理解が深まった。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> • 2.7mの壁では、物足りなさを感じる高学年児童もいた。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> • 現段階で事業を活用する計画はないが、機会をとらえて、オリンピック・パラリンピック教育を行う予定。